

新年明けましておめでとうございます。

山神水道企業団を構成する筑紫野市、太宰府市、三井水道企業団の関係住民の皆様におかれましては、新しい年を迎え、健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

平成31年の年頭に当たりまして、企業長として御挨拶申し上げます。

昨年も、国内各地で、地震、大雨による土砂災害の発生など多くの自然災害が発生しました。7月に西日本を中心に発生した「平成30年7月豪雨」では、山神ダム周辺も記録的な大雨となる程でしたが、幸い、企業団施設や送水管には直接的な被害はなく、安堵しているところでございます。

被災されました皆様には心からお見舞いを申し上げ、被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、企業団におきましては、近年の社会情勢の変化を踏まえ、将来を見据えた企業団のあるべき姿を目標として設定し、推進していくための水道ビジョンと、効率的で、健全な経営のための経営戦略をあわせた総合計画の策定に取り組んでおります。

施設の更新や耐震化などの事業の計画的な推進、安全で安心な水の確保、今後の財政収支の見通しなど山神水道企業団が目指すべき指針として定めてまいりたいと考えております。

経営面におきましては、平成29年度決算において純利益を生じており、安定的な運営ができております。最小の経費で最大の効果を生み出すコスト意識を常に持ちながら、「安全で安心な、おいしい水の安定供給」のため、なお一層の努力をしまいる所存でございます。

今後とも、当企業団の水道用水供給事業に対し、更なる御理解、御支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

関係住民の皆様にとりまして、平成31年が輝かしい1年となりますよう心からお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

平成31年1月

山神水道企業団

企業長

藤田陽三